

令和7年3月19日
国土交通省関東地方整備局
富士川砂防事務所

工事発注手続きについて

～「R 6 釜無川上流砂防設備工事」他工事の発注手続きを行います～

富士川砂防事務所が発注する「R 6 釜無川上流砂防設備工事」、「R 7 黒川第五砂防堰堤工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しています。

今回発注する「R 6 釜無川上流砂防設備工事」、「R 7 黒川第五砂防堰堤工事」については、以下の不調・不落対策等を試行、採用します。

【対象工事】

1. R 6 釜無川上流砂防設備工事
2. R 7 黒川第五砂防堰堤工事

【不調・不落対策】

- ： (1)、(2)、(3)、(4)
： (1)、(2)、(3)

【不調・不落対策】

- (1)地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更
- (2)余裕期間制度（フレックス方式）
- (3)一般競争入札（総合評価落札方式）自治体実績チャレンジ型
- (4)施工箇所が点在する工事の積算

※詳細は次頁以降をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、山梨県政記者クラブ、長野県庁会見場、長野市政記者クラブ、長野市政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 富士川砂防事務所

電話：055-252-7108（代表） F A X：055-252-1956

副所長（技） 榑林 （くればやし） （内線：204）

工務課長 清水 （しみず） （内線：311）

《工事概要》

- (1) R 6 釜無川上流砂防設備工事
- (2) 施工場所：長野県諏訪郡富士見町落合地先ほか 2 箇所
- (3) 全体工期：契約締結の翌日から令和 8 年 1 月 3 0 日まで
(余裕期間制度 (フレックス方式))
- (4) 入札方式：一般競争入札 (総合評価落札方式) 自治体実績チャレンジ型
- (5) 工事種別：一般土木工事 C 等級
- (6) 工事内容 (概要) :

【本谷地区】 路体盛土工 (砂防ソイルセメント) 約 4, 1 7 0 m³

護岸工

根固めブロック据付け 約 2 7 0 個

根固め・水制工

根固めブロック据付け 約 2 0 0 個

仮設工 1 式

【釜無砂防堰堤工区】

法面整形工 約 6 0 0 m²

根固め・水制工

根固めブロック製作 約 3 1 0 個

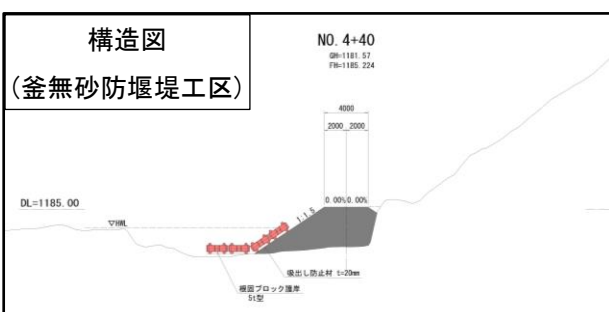
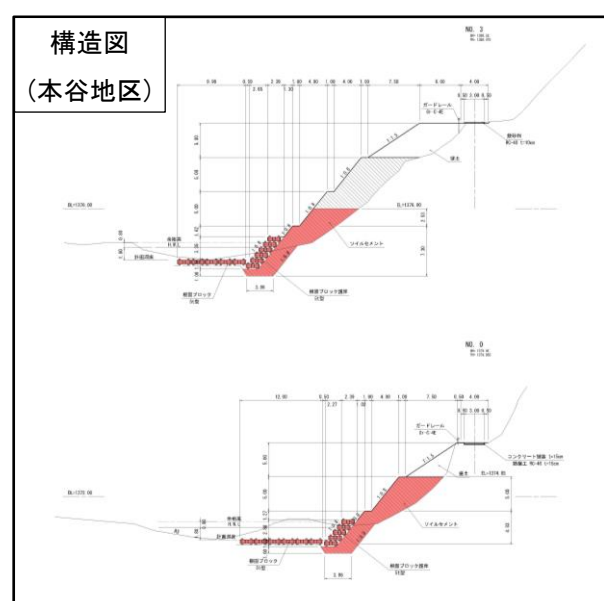
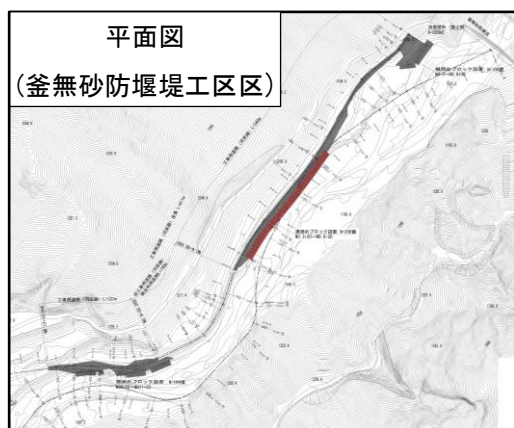
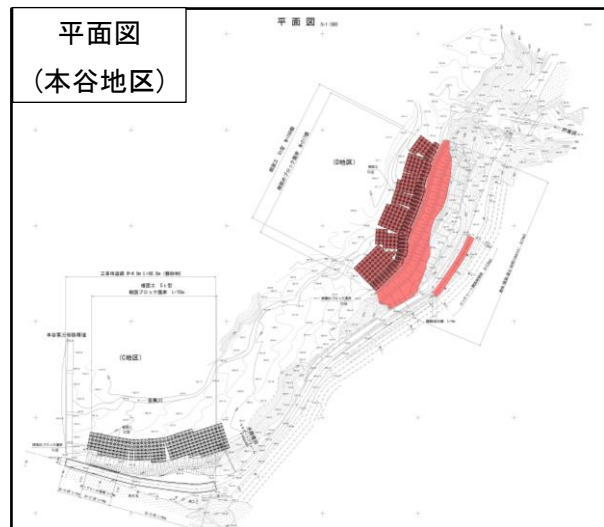
根固めブロック据付け 約 3 1 0 個

仮設工 1 式

【洞ヶ沢地区】

根固め・水制工

根固めブロック製作 約 1 0 0 個



《不調不落対策》

1. 地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更

「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用について、その妥当性を確認のうえ設計変更の対象とします。

営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上費

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事・通勤等に要する費用

構成費目		率分に含まれる主な項目
営繕費	借上費	建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げした場合に要した費用
	宿泊費	労働者が、旅館・ホテル等に宿泊した場合に要した費用
	労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送するために要した費用
現場管理費	労務管理費	募集・解散費、賃金以外の食事・通勤等に要する費用

2. 余裕期間制度（フレックス方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和8年1月30日までの間で受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

3. 一般競争入札（総合評価落札方式）自治体実績チャレンジ型

国実績の無い（少ない）企業の参入を促すため、地方整備局発注工事の実績が無い（少ない）企業であっても、自治体（都県政令市）の工事成績等により評価が行える発注方式です。

総合評価の配点の特徴

【企業の技術力】

1) 工事成績

・都県政令市発注工事の当該工種工事における工事成績評定点（同一機関：2件）の平均点を評価（※国成績を有している企業は、国の成績で評価する）

2) 優良工事等表彰

・都県政令市発注工事において受賞した知事表彰等の有無を評価

3) 本発注工事の工事種別における新規契約の有無を評価

4) 地域貢献度（災害協定）

・都県政令市の災害協定も富士川砂防事務所との災害協定と同等に評価

5) 地域貢献度（災害協定に基づく活動実績）

・都県政令市の災害協定に基づく活動実績も富士川砂防事務所の活動実績と同等に評価

6) 地域貢献度（災害時の基礎的事業継続力の認定）

災害時の基礎的事業継続力（BCP）の認定を評価

【配置予定技術者の技術力】

1) 同種工事の工事成績

・競争参加資格を満たすことを証明するために提出した都県政令市の工事成績評定点を評価

2) 優秀工事技術者等表彰

・都県政令市発注工事において受賞した技術者表彰の有無を評価

4. 施工箇所が点在する工事の積算

施工箇所が点在する工事については、建設機械を複数箇所に運搬する費用や複数箇所の交通規制等がそれぞれに箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、共通仮設費、現場管理費を箇所毎に算出する「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

本工事の地区は、本谷地区、釜無砂防堰堤工区、洞ヶ沢地区（長野県諏訪郡富士見町落合地先）とし、詳細は位置図のとおりです。

《スケジュール》

- 入札公示、入札説明書 交付
- 競争参加資格確認申請書提出期限
- 入札書・工事費内訳書 提出期限
- 開札日
- : 令和7年 3月19日 (水)
- : 令和7年 3月28日 (金)
- : 令和7年 4月11日 (金)
- : 令和7年 5月 9日 (金)

概略工事工程表

別紙-5

工事名 : R6釜無川上流砂防設備工事

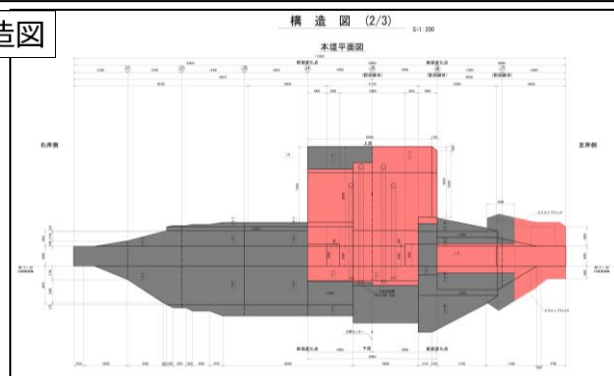
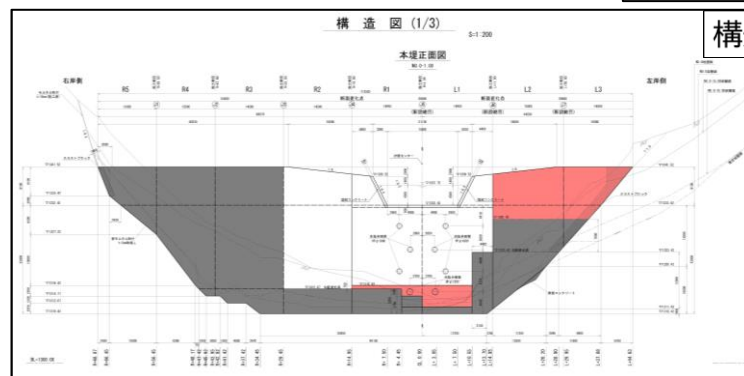
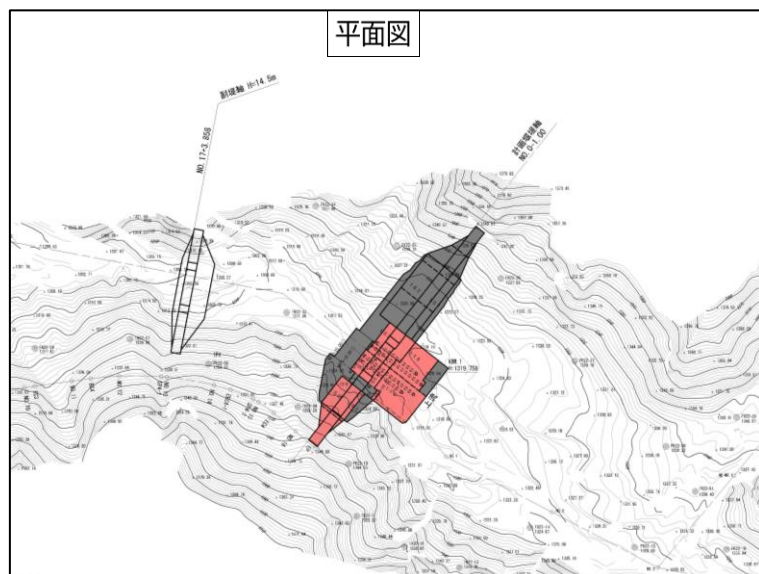
			令和7年度										備考	
単位	数 量		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月			
・本谷地区														
準備工	式	1	余裕期間(※任意で設定可能)										・40日間	
仮設工	式	1												・工事用道路 ・仮締切
構造物取壊し工	m3	19												・舗装版切断(1pt)、舗装版破砕(1pt)、運搬処理(1pt)
土工	式	1												・作業土工(1pt)、掘削(1pt)
砂防ソイルセメント工	m3	4,174												・砂防ソイルセメント(1pt) ・法面整形工(1pt)
護岸工、根固め・水制工	個	416												・根固めブロック据付(1pt)
後片付け	式	1											・20日間	
・釜無川砂防堰堤工区														
準備工	式	1											・40日間	
仮設工	式	1											・工事用道路	
法面整形工	m2	640											・法面整形(1pt)	
根固め・水制工	個	308											・根固めブロック据付(1pt) ・根固めブロック製作(1pt)	
後片付け	式	1											・20日	
・洞ヶ沢地区														
準備工	式	1											・40日間	
根固め・水制工	個	100											・根固めブロック製作(1pt)	
後片付け	式	1											・20日間	
制約条件	お盆、年末年始	—											・8月中旬 ・12月下旬～1月上旬	

《余裕期間制度(フレックス)の活用について》
本工事は、受注者の円滑な工事施行体制の確保を図るため、事前に建築資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者があらかじめ設定した全体工期(余裕期間と工期を合わせた期間)の内で、受注者は工事の始期と終期を任意に設定することができます。
なお、工事の始期までの余裕期間は、監理技術者等の配置が不要となります。

《工事概要》

- (1) R 7 黒川第五砂防堰堤工事
- (2) 施工場所：山梨県北杜市白州町上教来石地先
- (3) 全体工期：契約締結の翌日から令和 8 年 6 月 3 0 日まで
(余裕期間制度（フレックス方式）)
- (4) 入札方式：一般競争入札（総合評価落札方式）自治体実績チャレンジ型
- (5) 工事種別：一般土木工事 C+B 等級
- (6) 工事内容（概要）：

コンクリート堰堤工	1 式
作業土工	1 式
コンクリート堰堤工	約 4,200m ³
仮設工	1 式



《不調不落対策》

1. 地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更
「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用について、その妥当性を確認のうえ設計変更の対象とします。

営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上費

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事・通勤等に要する費用

構成費目		率分に含まれる主な項目
営繕費	借上費	建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げした場合に要した費用
	宿泊費	労働者が、旅館・ホテル等に宿泊した場合に要した費用
	労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送するために要した費用
現場管理費	労務管理費	募集・解散費、賃金以外の食事・通勤等に要する費用

2. 余裕期間制度（フレックス方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和8年6月30日までの間で受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。
なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

3. 一般競争入札（総合評価落札方式）自治体実績チャレンジ型

国実績の無い（少ない）企業の参入を促すため、地方整備局発注工事の実績が無い（少ない）企業であっても、自治体（都県政令市）の工事成績等により評価が行える発注方式です。

総合評価の配点の特徴

【企業の技術力】

1) 工事成績

・都県政令市発注工事の当該工種工事における工事成績評定点（同一機関：2件）の平均点を評価（※国成績を有している企業は、国の成績で評価する）

2) 優良工事等表彰

・都県政令市発注工事において受賞した知事表彰等の有無を評価

3) 本発注工事の工事種別における新規契約の有無を評価

4) 地域貢献度（災害協定）

・都県政令市の災害協定も富士川砂防事務所との災害協定と同等に評価

5) 地域貢献度（災害協定に基づく活動実績）

・都県政令市の災害協定に基づく活動実績も富士川砂防事務所の活動実績と同等に評価

6) 地域貢献度（災害時の基礎的事業継続力の認定）

災害時の基礎的事業継続力（BCP）の認定を評価

【配置予定技術者の技術力】

1) 同種工事の工事成績

・競争参加資格を満たすことを証明するために提出した都県政令市の工事成績評定点を評価

2) 優秀工事技術者等表彰

・都県政令市発注工事において受賞した技術者表彰の有無を評価

《スケジュール》

○入札公示、入札説明書 交付 : 令和7年 3月19日（水）
○競争参加資格確認申請書提出期限 : 令和7年 3月28日（金）
○入札書・工事費内訳書 提出期限 : 令和7年 4月11日（金）
○開札日 : 令和7年 5月 9日（金）

概略工事工程表

別紙-5

工事名 : R7黒川第五砂防堰堤工事

工 種			単位	数 量	令和8年												備考	
					5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月		5月
準備工			式	1	余裕期間※任意で設定可能													・30日間
仮設工			式	1														・工事用道路工：1pt ・仮橋・仮橋構工：1pt ・砂防仮締切工：1pt
コンクリート堰堤工			m3	4,195														・コンクリート堰堤本体工：1pt
砂防土工			式	1														・作業土工：1pt ・粘土処理工：1pt
後片付け			式	1														・20日間
制約条件			お盆、年末年始	—														・8月中旬 ・12月下旬～1月上旬
			降雪等による不稼働日	—														・1月上旬～3月下旬

《余裕期間制度（フレックス）の活用について》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者があらかじめ設定した全体工期（余裕期間と工期を合わせた期間）の中で、受注者は工事の始期と終期を任意に設定することができます。
なお、工事の始期までの余裕期間は、監理技術者等の配置が不要となります。